

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年7月19日(2023.7.19)

【公開番号】特開2022-32154(P2022-32154A)

【公開日】令和4年2月25日(2022.2.25)

【年通号数】公開公報(特許)2022-034

【出願番号】特願2020-135673(P2020-135673)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 3 A

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月10日(2023.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技価値の精算に係る処理のために用いられる第1操作部と、

演出の変化に用いられる第2操作部と、

演出の実行を制御する制御手段と、

を備え、

前記制御手段は、前記第1操作部への操作に基づき前記遊技価値の精算に係る処理が実行される場合に所定音を出力し、

前記所定音は、前記遊技価値の精算に係る処理を報知する音声であり、

30

前記制御手段は、前記第2操作部が操作された場合に、所定の演出処理を実行し、

前記制御手段は、前記所定音が出力している間に前記第2操作部が操作された場合でも、前記所定音の出力を継続することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するために、遊技機は、遊技価値の精算に係る処理のために用いられる第1操作部(例えば、精算ボタン)と、演出の変化に用いられる第2操作部(例えば、十字キーの上下ボタン)と、演出の実行を制御する制御手段(例えば、演出制御手段334)と、を備え、前記制御手段は、前記第1操作部への操作に基づき前記遊技価値の精算に係る処理が実行される場合に所定音を出力し、前記所定音は、前記遊技価値の精算に係る処理を報知する音声(例えば、メダルの払い出しに係る音声)であり、前記制御手段は、前記第2操作部が操作された場合に、所定の演出処理(例えば、十字キーの上下ボタンに基づく処理)を実行し、前記制御手段は、前記所定音が出力している間に前記第2操作部が操作された場合でも、前記所定音の出力を継続する。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50